

村山修一氏 定年退職記念祝賀会

はじめに

平成 22 年 12 月 28 日

私たち社員一同は、恒例の大掃除を終え、18 時 30 分よりオリエントホテル高知にて、この日定年を迎えられる村山修一氏の『定年退職記念祝賀会』ならびに『忘年会』を行いました。



村山修一氏の功績に対する感謝の気持ち、そして今年 1 年の慰労と来る平成 23 年への新たな気持ち、いろいろな思いのこもった会となりました。



1. 村山氏の思い出スライドショー

右城社長自らが作成した、『村山修一氏の第一コンサルタンツでの思い出』スライドショー。

ハワイ・香港・シンガポールなど社員旅行の懐かしい写真（皆さん、若い！！）

平成 5 年に GPS 測定の研修で行ったスイス・フランスでの海外出張時の写真などなど・・・心地よい BGM とともにみんなで鑑賞しました。



（右側が村山氏）

2. 右城社長のあいさつ

当社に入社以来、26 年 8 ヶ月勤務されてこられた村山修一氏は、12 月 4 日で満 60 歳を迎えられ 12 月 28 日をもって定年退職されることとなりました。

村山氏は九州測量専門学校を卒業され、昭和 59 年 5 月、33 歳のとき(株)第一測量設計コンサルタントに入社されました。



当社では主に基準点測量のレベルアップに貢献していただき、精密測量など中心になってご活躍されました。

『人は年齢を重ねたとき老いるのではない。理想をなくしたとき老いるのである』（サムエル・ウルマン「青春」の一節）をはなむけの言葉とし、「60歳はまだまだ人生の通過点にすぎない、これからの第2の人生を希望を持って楽しんで下さい」と贈る言葉とされました。



3. 社員代表あいさつ

社員代表として調査測量部の田中技査より、村山氏との思い出が語られました。

田中技査は、入社後から村山氏の下で水準測量などの手ほどきを受け、2人で現場へ行くことも多く、大渡ダムでの測量では、ダムの先端でポールを持たされ怖い思いをしたことや、2年前、補償業務管理士の研修のため出張した東京では、2人で赤坂を毎日飲み歩いたことなど、今ではいい思い出になっていますと、思い出話を語られました。



4. 記念品贈呈

定年退職記念として汲田常務より、感謝の気持ちとともに旅行チケットが贈られました。

このチケットで旅行をして、また良い思い出をつくって下さい。



5. 花束贈呈

花束が用意され、調査測量部で村山氏と長年苦楽をともにしてこられた中山ゆう子さんより手渡されました。



6. 村山修一氏あいさつ

昭和 59 年 5 月、33 歳で入社した当初、社屋はまだ北館（旧館）だけでした。

3 階に技術部と設計測量部があり、30 名弱の社員数だったと思います。業務のなかで国土地理院の仕事などに携わることができ、測量士としては大変名誉なことだったと思います。

26 年を振り返って 3 つの思い出があります。1 つは GPS 測量との出会いです。この測量技術により、測量精度が飛躍的に向上しました。GPS 技術習得のためにスイス・フランスへの海外研修に行かせていただき、16 年前に購入した機器は今だに現役で測量作業に活躍しております。2 つ目は、会社の支援を受けての資格取得や土木学会での発表のために日夜勉強したこと、3 つ目は、社員旅行でハワイ・香港・シンガポールなどを訪問できたことです。これらの経験により自分の考え方が随分変わったと思います。

これからも今までの経験を活かし、第 2 の人生を歩んでいくことを楽しみにしています。本日はありがとうございました。



村山さん、本当にお疲れさまでした。

これからも健康に留意してお元気でお過ごしください。

7. 小田会長乾杯

乾杯の音頭を小田会長よりいただき、会はそのままと忘年会へと突入！

さあ、皆さん年忘れです。大いに飲んでさわいで今年を語りましょう。